



宮司プレス 第二百七号

彦島八幡宮 宮司 ニューズ

発行者 彦島八幡宮

宮司 柴田 宜夫

発行 令和五年十一月三十日

◇宮司の柴田です。これが十一月なのだろう

かという、信じられないような暑い日があったり、かと思えば、曇がふつたりと、不安定な気候です。それは、まさしく、国連のグテレス

事務総長が、「地球沸騰」と表現した地球温暖化の影響でしようか。実は、十一月の

別称を「霜月」といいますのは、寒さが深まり、霜が降りる「霜降月」が転じたものです。やがて野山は、「山が装う秋」、「山眠る

冬」を迎えるのです。それは、まさに、松尾芭蕉の俳諧理念の一つである「不易流行」

を体感するのであります。不易流行とは、決して変わることはない不易性と、耐えず流動する流行性があるが、その二体は根本において一つであるという事です。季節は移ろ

い、変わっていくように見えるのだけれども、それは、不変の大自然の営みなのです。その大自然の中で、我々は、生かされて生きて

いることを気づかされるのです。◇経営の神様と言われた松下幸之助さんは、「徳のある方」は、三つのものを持っている

と仰いました。一つは、何事にも感謝す

ることが出来る人です。私共の御先祖様は、

万理万象に神仏を見出し、何事も謙虚に感謝する心を大切にしてきました。二つめは、掃除ができる人です。私ども神職の奉仕で

一番大切なのが、「神明奉仕」、神様への御奉仕なのですが、二番めが、「清掃奉仕」なのです。神様のお部屋、お庭をいつも清らかに

することなのです。神様は、特に、清浄を大切にされます。神様を喜ばす心、これは、清掃奉仕が、肝心要です。まさしく、

思いやり、利他の心につながるのです。思いやりのある人は、まわりの人を幸せにします、さらに、まわりの人を幸せにする人は、

まわりの人から、ますます幸せにされるのです。三つめは、愛嬌のある人です。

「和気致祥」と書いて、和気祥を致すと読みますが、どんなに苦しく辛くても笑顔を忘れない、そうすると、必ず、幸せになれるという意味です。つまり、松下幸之助さんは、「感謝」、「清掃」、「愛嬌」が、人として備わ

っていないと論じられたのです。

そのためには、私は、「三つの目」を持つことが必要だろうと考えます。この「三つの目」の話は、令和四年四月に発行した宮司プレス百八十六号に詳述しています。

◇一つは、大空から全体を見渡すことのできる、「鳥の目」です。まさに、前述の「不易流行」

です。二つは、足元や細かいところも目配りできる、「虫の目」です。さらに、三つは、世

の中の流れを見極める「魚の目」です。「鳥の目」は、感謝する心です。落ち着いて、ゆとりを持たなければ、何事にも神仏を見出し、

感謝することは、なかなか容易ではありません。「虫の目」は、お陰様でという謙虚な気持ちで

まわりの人を幸せにする思いやり、利他です。さらに、「魚の目」は、どんなに苦しくても、希望を失うことなく、創意工夫をして、乗り越えていく心がけです。まさに、「三つの目」は、

昨年から、私が提唱している、敬神生活の心がけ、「四K（感謝、謙虚、希望、工夫）プラスR O Y（利他、落ち着き、ゆとり）」でもあります。

◇いよいよ令和五年も暮れ果ててまいり、年の瀬をむかえようとしています。どうか、「三つの目」、「四KプラスR O Y」の敬神生活で、明るく豊かな暮らしをお過ごしください。

◇十一月の祭典行事報告(予定も含む)

▼月次祭 *十一月一日、十五日

▼貴布祢神社月次祭 *十一月一日

▼明治祭 *十一月三日



▼龍宮神社例祭 *十一月三日

※弟子待町に鎮座する個人のお社



▼衣更(ころもがえ) *十一月八日
※立夏と立冬で行います



▼小熊野神社例祭に献幣使として奉仕
*十一月十八日

※実家の神社の例祭を四年ぶりに奉仕

▼朝粥会 *十一月二十一日

▼新嘗祭 *十一月二十三日

▼六連島八幡宮新嘗祭 *十一月二十五日



▼先代宮司妻柴田節子刀自命五十日祭
*十一月二十六日



◇十一月の宮司動静

▼神社関係団体

□早起会参拝 *十一月一日午前六時半

□彦島八幡宮リーグソフトボール大会

*十一月十二日 ※四年ぶりに開催



□奉賛会行事委員会正副委員長会議
*十一月二十九日

▼神社庁関係

□教化部代表者会議
*十一月八日

※当宮にて開催

▼下関支部神宮大麻頒布始祭
*十一月九日

▼下関支部神宮大麻頒布始祭
*十一月九日

□亀山八幡宮亀笑会六十周年祝賀会
*十一月十二日

□神社関係者大会
*十一月二十七日

□下関市建国奉祝会役員会
*十一月二十八日

□自治会、学校関係
*十一月二十八日

□西山小学校運営協議会 *十一月二十
二日

□迫町自治会役員会 *十一月二十二日

▼きょうかい 教誨活動(美祢社旗復帰促進センター)

□集公道教誨女子 *十一月六日

▼講演活動

□まゆの木
*十一月二十四日

※「彦島の歴史と文化」について一時間

▼その他

□(有)ライフクリーニング設立四十周年祝賀会
*十一月十一日

□下関人権擁護委員協議会研修会
*十一月三十日